

水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

03(3520)8261～8262

2025 年 12 月 1 週 (11月28日～12月4日)

前年同期 (11月29日～12月5日)

1 品種別取扱状況

	総取扱数量	鮮魚類	冷凍魚類	塩干加工品
一日平均取扱数量 (t)	1127	550	308	269
前週比 (%)	114	98	153	120
前年同期比 (%)	93	100	83	94

2 魚種別取扱状況(各地*：海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

品名	一日平均取扱数量 (t)					主産地	銘柄	卸売価格(円/kg)及び中値比較					今週の主力 (サイズ)
	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高 値	中 値	安 値	前週比	前年同期比	
マ グ ロ	42.3	83	↓	99	↓	各 地	生	14580	4700	1944	102	67	-
						海 外	生	-	-	-	-	-	-
メ バ チ	42.9	107	↑	73	↓	各 地*	冷凍	2916	1286	972	100	125	-
ア ジ	39.4	92	↓	104	↑	長崎ほか	中	1620	626	432	93	88	180-200g/尾
						三 重	中小	540	497	324	131	184	100-110g/尾
サ バ	19.3	97	↓	78	↓	宮 城	—	1296	605	432	85	86	7-10入/5kg
イ ワ シ	14.2	118	↑	59	↓	北海道	—	1620	464	216	126	100	60-100g/尾
スルメイカ	6.6	73	↓	254	↑	青森ほか	—	1836	1512	972	117	74	20-25入/5kg
冷スルメイカ	1.9	119	↑	86	↓	各 地	—	2376	-	2160	-	-	-
サ ン マ	12.7	55	↓	86	↓	岩 手	生	1620	551	432	98	77	130-140g/尾
						各 地	解凍	972	-	648	-	-	-
カ レ イ	15.3	108	↑	80	↓	北海道	マ	648	486	324	103	81	-
						青森ほか	マコ	1404	1152	324	93	107	-
						北海道	アカ	864	605	432	83	80	-
						北海道	アサバ	1080	767	324	81	101	-
ハ マ チ	11.6	110	↑	58	↓	愛媛ほか	野ヱ	2052	1998	1944	100	168	5-6kg/尾
塩 サ ケ	29.3	154	↑	89	↓	北海道	トキ	2700	2484	2376	100	-	-
						北海道	アキ	1620	1512	1404	100	100	-
タ ラ 類	36.2	102	↑	106	↑	北海道ほか	生	1512	1080	540	-	100	3-5kg/尾
						宮 城	ぶわ	1728	-	1620	-	-	4-7枚入/5kg
カ ツ オ	3.9	65	↓	95	↓	愛媛ほか	—	3240	1161	648	71	77	2-6kg/尾
キンメダイ	8.7	100	→	178	↑	東京ほか	—	4860	1922	1080	99	72	0.5-1.5kg/尾
ム キ カ キ	7.0	108	↑	53	↓	三 陸	—	5400	3142	1620	94	108	-
						各 地	—	3564	-	2160	-	-	-

3 豊洲市場概況

今週は3日(水)が休市のため5日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べわずかに減少。
一般鮮魚類を中心に取引を見ると、28日(金)、週末の取引、買い気は幾分回復した。サバは1割続落、アジは小幅下落、スルメは小甘く、カツオは軟調、イワシとサンマはともに強保合、ブリは小動きとなった。相場全体では小安い。29日(土)、休市前の取引、月末で買い気は弱かったが、総じて低調な出回りだったため、荷動きはおおむね良好だった。アジとスルメはともに幾分値を戻し、カツオも反発、ブリは底堅く、サバは強保合、サンマとイワシはともに保合った。相場全体では小反発。1日(月)、週明けの取引、買い気はいまひとつ。アジは1-2割続伸、イワシは小安く、サバは軟調、ブリはまちまち、サンマは保合、スルメとカツオはできず。相場全体ではまちまち。2日(火)、休市前の取引、買い気は上向き。イワシは3-6割急反発、カツオは1-3割上伸、サバとスルメはともに堅調、サンマは強保合、ブリは軟調、アジは小甘い。相場全体では堅調。4日(木)、休市明けの取引、買い気良く、おおむね順調な売れ行きとなった。カツオは小幅続伸、ブリは堅調、サンマは強保合、イワシは幾分値を下げ、スルメも高値圏ながら小反落、アジとサバはともに保合った。相場全体ではまちまち。
主要鮮魚別に見ると、アジは中型が長崎と福岡、中小型が三重主体に入荷。前週に比べ数量は8%減少、価格は中型が0.5割強安、中小型が3割強高。サバは宮城主体に入荷。前週に比べ数量はわずかに減少、価格は1.5割安。イワシは北海道主体に入荷。前週に比べ数量は18%増加、価格は2.5割強高。スルメイカは青森と岩手主体に入荷。前週に比べ数量は27%減少、価格は1.5割強高。カツオは愛媛と鹿児島主体に入荷。前週に比べ数量は35%減少、価格は3割弱安。サンマは岩手主体に入荷。前週に比べ数量は45%減少、生サンマの価格はわずかに下落。ムキカキの数量は8%増加、三陸産の価格は0.5割強安。